

令和3年 6月 8日
 東北森林管理局
 三陸中部森林管理署

「遊々の森」(産土の森)での林業体験の実施について

林野庁東北森林管理局三陸中部森林管理署(署長 菊地 孝和)では、平成15年から大船渡市立末崎中学校(校長 蒲生 正光)と「遊々の森(※1)」の協定を締結し、国有林のフィールドを活用した森林整備活動を通じ、「森林と海との関わり」について、生徒の皆さんに理解を深めていただく取組を支援しています。

今年度も、下記のとおり、同協定に基づき「産土の森(※2)」において3学年の生徒22名が、「海を守る」をテーマに、苗木植付け・保護チューブ設置、下草刈りの林業体験を行います。

1、2学年でワカメの養殖作業などを体験した生徒が、海を育む森林を守り育てる大切さや、森林と海とのつながりについて学習します。(※3)

記

【林業体験】

開催日時	開催場所	内容
7月 2日(金) 9:00~12:15	大船渡市末崎町(通岡峠展望台付近) 末崎山国有林59林班内	苗木植付け他、 下草刈等の林業体験

(注) 開会行事は9時から、作業(苗木植付け、下草刈等)は9時30分から開始します。
 荒天時は、7月5日(月)に順延します。

【事前学習】

林業体験の前に、「森と海の関わり」や「人工林の育て方」、「現地作業の注意点」などの事前学習を行います。

開催日時	開催場所	内容
6月15日(火) 13:40~15:25	大船渡市立末崎中学校 3年A組教室	「森と海の関わり」 などを学習

(※1) 国民参加による森づくりの活動として、学校、NPOなどと森林管理署の協定締結により、国有林野内で森林環境教育の推進を目的とした森林教室、自然観察、林業体験等を行います。

(※2) 産土とは、「その土地に生まれた」ことを意味し、同校の校歌の一節にも歌われています。

(※3) 総合的な学習の時間「産土タイム」では、生徒が地域の特性に価値を見だし、自らの生き方を模索していくことに願いが込められており、1学年は「海と共に」、2学年は「海の恵み」、3学年は「海を守る」という小テーマを設けて学習しています。

【問い合わせ先】



林野庁 東北森林管理局
 三陸中部森林管理署
 森林技術指導官 中野雄一
 大船渡市盛町字津野沢 7-5
 TEL 0192-26-2161
 FAX 0192-26-4279